

星つむぎの村 2018年度事業計画

ミッション 星を介して人をつなぎ、幸せをともにつくる

歌い文句 星を見上げると宙が見える 宙が見えるといのちを感じる あなたがそこにいること 私がここにいること 星がきつと教えてくれる 歌を口ずさむように星を見上げよう

村歌 星つむぎの歌

共同代表 跡部浩一、高橋真理子

	事業部				ボランティア部			
	事務局・ウェブサイト・広報	出張事業	病院がプラネタリウム	スターオーシャン八ヶ岳	わくわくワーク	復興応援	星クリエイト	星の子クラブ
リーダー	跡部浩一	高橋真理子	高橋真理子	跡部浩一	植村あゆみ	田中真理	小野敬示	跡部浩一
サブリーダー	高橋真理子	跡部浩一	黒井良子	高橋真理子				永井秀樹
事業内容	組織運営 経理 会員管理(佐野友里恵) ウェブサイト管理(水野) 星つむぎの村通信編集(仲道) 情報発信 村内交流(合宿や研修も)	・キャリングプラネタリウム(プラネタリウム、観望会、ワークショップ など依頼されたものの対応) ・自主事業	・病院への出張プラネタリウム ・ネット配信(フライングプラネ) ・研修	・スターオーシャン八ヶ岳実行委員会事務局 ・スターオーシャン八ヶ岳のイベント実施 ・オリジナルグッズの販売・管理	・ワークショップの開発 ・商品化への検討	・被災地に出向いての出張プラネタリウムやワークショップ ・被災地支援につながるもの	・村ならではのプロダクト	・子どもたちが宇宙や星に関わって学びあう場
2018年度事業目標	<事業部門> データベースの構築(会員・スケジュール・機材・事業企画・報告) ウェブサイトの充実 <ボランティア部門> 村人の関わり具合 村通信の充実 合宿の充実	<事業部門> 営業ツールをつくる(キャリアのサイト、ちらしDM) 学校や林間学校をターゲットに <ボランティア部門> ワークショップ材料制作などのかかわりを増やす	日本財団支援の事業 60回病院プラネ(拠点施設を中心に) 半常設プラネ フライングプラネの発進 主体的に関わるメンバーの増加 助成金申請など資金あつめ マニュアルとその共有 研修の充実	年間を通した事業(グリーンシーズン、ウィンタークルーズ) 個別ツアーの発進 情報発信、広報の充実 ナビゲーターの養成 商品開発 ラジオ番組のスタート 協賛金あつめ	・村人それぞれの持ち味を生かして、アイデアを出し合い、楽しく開発する。 ・出てきたアイデアの中から、イベントで実施できるワークや商品を1つ創り出す。 ・これまでに実施してきたワークを一覧化し、村人が自由に閲覧・実施できるようにする。	遺族同士の交流の場をめざす 主体的に関わる人を増やす 助成金申請の対策	さまざまな人が関わりながら、楽しくつくる	小さくまとまってひっぱっていけるコアをつくる
2018年度事業(カレンダー参照)	4月14日 村守会 6月9日 総会 1月12-14日 合宿	6月30日 生涯学習センター 7月6日 アルテアたなばた 7月8日 はねかめ祭(都内) 8月10日 葦崎公民館 8月11日 桂川ウェルネス 9月9日 びゅあ総合 9月8日 曾根丘陵 9月16日 ミュージアム都留 9月22日 秋山村 10月6、7日 ライトダウンブレ 10月8日 甲府南公民館	60回ほどの病院プラネ 配信プラネのスタート 9月2日~3日 病院プラネ研修会	5月3、4日 縁日 7月7日 宙うたセタライブ 8月12日 ペルセ観望会 8月13、14日 縁日 秋にナビゲーター養成 12月~3月 ウィンタークルーズ 他、清里の森主催で行うもののサポートも	身延高校イベントにワークを展示物として出品(10月10日~17日) 三鷹マルシェへの出展(11月)	11月 閑上やそのほかの遺族会交流 3月 Under the same sky	星つむぎの村オリジナルカレンダー 身延高校ライブミュージアム展示(10月10~17日)	4月30日 6月29日 7月23日 11月20日 山梨での出張イベントに関わる